



平成 30 年 1 月 30 日

各位

会社名： 株式会社イノベーション
代表者名： 代表取締役社長 富田 直人
(コード番号：3970 東証マザーズ)

問合せ先：取締役 兼 企画管理本部長 澤田 統吉
(TEL：03-5766-3800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 通期業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,475	百万円 197	百万円 198	百万円 130	円 銭 68.06
今回発表予想 (B)	1,355	26	29	20	10.79
増減額 (B-A)	△120	△170	△168	△110	—
増減率 (%)	△8.2	△86.7	△84.9	△84.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	1,257	172	195	121	81.27

(注) 当社は、平成 29 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。これに伴い、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、オンラインメディア事業の主力サービスである「ITトレンド」において、Google 自然検索における表示順位の方法が変更され、検索結果の表示順位が低下しまし

た。これにより、「ITトレンド」への来訪者数（延べ人数）の減少があり、集客施策をおこなったものの売上高の回復が遅れ、結果として当初計画を下回ることになりました。また、セールスクラウド事業では、提携会社による「List Finder」の関連サービス販売を想定通りに積上げられなかったことにより、前回予想より下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、オンラインメディア事業の主力サービス「ITトレンド」にて来訪者数の減少を補うために、集客及び収益構造の改善に掛かる費用として94百万円の投資を積極的に行った結果、当初の予想以上の費用の計上を見込んでいること、またセールスクラウド事業では、国内のBtoBクラウドマーケティングオートメーションの市場拡大予想に対応し成長を加速するために、新機能を追加するための開発投資、保守・メンテナンス等に掛かる費用として52百万円の増加を見込んでいることから、前回予想より下回る見込みとなりました。

以上の結果、通期について売上高予想を当初の1,475百万円から1,355百万円、営業利益を当初の197百万円から26百万円、経常利益を198百万円から29百万円、当期純利益を130百万円から20百万円へとそれぞれ修正することといたしました。

（注）上記業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上